

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム三輪

作成日: 令和7年3月3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	33	認知症と疾病の重度化に伴う対応	主治医、リハビリ士による指導を受け、重度化の予防に努める。	看護師を中心に疾病の理解の向上に取り組む	12ヶ月
2	34	転倒防止	・下肢筋力の低下防止 ・運動量の確保	・ADLの維持 ・週一回リハビリ士(PT)のカリキュラムによる機能向上の指導と実施をスタッフと共に行う。	12ヶ月
3	42	口腔内の清潔保持	歯科衛生士による口腔ケア	①食後、就寝前の口腔ケアの徹底 ②誤嚥性肺炎の予防 ③嚥下力低下の予防 ④虫歯、入れ歯の治療につなげる	12ヶ月
4		新型コロナウイルス等の感染症予防を図る。	入居者・スタッフの意識の向上	①マスク、手洗い、消毒の励行 ②職員の健康チェック ③面会者、来訪者からの感染予防	12ヶ月
5	6	内部研修の位置づけの明確化	スタッフ全体研修(3ヶ月に1回)における、研修の明確化	3ヶ月ごとの全体研修会において必要な研修内容を取り入れる。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。